

## 大学生活について

まずはキャンパスについて紹介します。エクセター大学のキャンパスは古いイギリスらしい建物と近代的な建物が両方建っていて結構素敵です。自然が豊かでキャンパス内や通学路を、野ウサギや野リスが走っているのをよく見ます。パソコンのある自習室がたくさんある他、24 時間空いている図書館や自習室もあるので、学生にとってとても勉強しやすい環境だと思います。また、学内に食材を販売する店があるほか、大体どの建物にもカフェやレストランがあるので、街に出なくても生活ができます。街は歩ける距離にあり、物価は日本より多少高いですが欲しいものは大体手に入ります。あとは、すぐ近くに大聖堂や教会があったりするとところがヨーロッパという感じです。

イギリスの大学に来て、日本の大学とは異なっているなと思うところはやはり授業です。私は今学期、留学生用の英語の授業を2つと、現地の学部生と一緒に受ける専門の授業を2つ履修しています。専門の授業は基本的に3種類で構成されていて、教授が一方向的に話すレクチャーと、学生がプレゼンテーションをしたりディスカッションをしたりするセミナーが大体交互にあり、もう1つは、中間や期末などにある大きな課題のあとに教授から1対1で指導を受けるチュートリアルです。セミナーは10人程度で行われ、必ず意見を求められるので毎回ものすごく緊張します。授業の貢献度をすごく評価されるのがイギリスらしいのかなと思います。

もう1つ日本の大学と違うところは膨大な量の課題です。特にリーディングの課題が多く、2つしか専門の授業を取っていないのに週に100ページくらいは教科書や専門書などを読まないといけないのでかなり大変です。また、授業はどれもきついです。専門の授業は特に英語が聞ける・話せる・速く読めることが前提でどんどん進んでいくのでまだ全然着いていけません。喋れないし聞けないし今は毎日悔しい〜〜と思いながら授業に出ています。

勉強は大変ですが、新しいことを覚えたり、新しい友達ができたり、授業で思うように発言できると、日本にいた時より倍くらい幸せに感じられるし、その頻度も倍以上あるので日々充実感は得られます。勉強のことばかりになってしまいましたが最後に、イギリスのご飯は言うほどまずくはないと思います！（ですが時々ものすごくまずいものに出会うことはあります。）



※大学内の写真（毎日雨が降ったり晴れたりを繰り返すので虹を頻繁に見られます。）